

## セントラルメンテナンス(株)との団体交渉開催！ 「伊勢事業所(名古屋地本)、大垣、岐阜、日比津事業所 (新幹線関西地本)」の課題を議論しました！

12月10日、10時30分より名古屋・「安保ホール」においてCMC(株)と名古屋地本、新幹線関西地本は団体交渉を開催しました。出席者は組合側団交委員・畑野地本書記長、浦谷地本業務部長、柿本大阪仕業検査車両所分會副會長、鈴木元本部委員長です。

CMC側は辻村車両事業部担当部長、守屋人事部人事課長、下野人事部勤労課係長、木下人事部担当部長でした。

會議は10:30より新幹線関西地本が1時間30分、午後は12:45より名古屋地本が1時間15分に渡って各事業所の職場問題の現状を訴え改善を求めました。

### 《「団体交渉」開催の申し入れについて (2014年11月4日申入)に対するCMC会社回答》

[職場環境に関する改善要求]

#### 1. 大垣事業所に関する要求

- ①詰所、食事スペースの空調設備(エアコン)を改善されたい

【回答】現状で対応されたい。

- ②点呼場内にあるエアコンを大型のものに取り替えて設置されたい

【回答】そのような考えはない。

- ③「外掃」の洗浄台に転落・触車防止の安全策を早急に設置されたい

【回答】そのような考えはない。

- ④「外掃」の洗浄台がそばを通る電車の振動で揺れて不安定である。万全の強化対策を実施されたい

【回答】既に改良済みである。現状で対応されたい。

- ⑤過去、大垣事業所において洗浄台からの転落などの傷害事故は発生していないのか。発生していれば具体的に回答されたい

【回答】外掃清掃員が清掃中に転落した事例はない。

- ⑥炎天下での「外掃」作業においては、充実した熱中症対策を施されたい

【回答】会社として必要な対策は行っている。

#### 2. 岐阜事業所大垣支所(大垣駅)に関する要求

- ①CMC社員専用の風呂を設置されたい

【回答】専用の風呂は設置する考えはない。

- ②CMC社員専用のトイレを設置されたい

【回答】専用のトイレを設置する考えはない。

- ③熱中症対策を講じられたい

**【回答】**会社として必要な対策は行っている。

3. 日比津事業所に関する要求

①更衣室の空調設備を改善されたい(現在、壊れている)

**【回答】**既に名古屋車両所に対して修繕手配を行っている。

②詰所内の洗面所横に車内便所清掃用のタオルを洗濯する洗濯機が設置されている。そのそばには、食器入れや冷蔵庫等が設置され、食事を取っている状態であり衛生上問題がある。業務用洗濯機を別の場所に移設されたい

**【回答】**現状で対応されたい。

**【解明要求】**

1. 出向社員が現場で面談を申し出た場合、上司が真摯に面談に応じられたい

**【回答】**必要に応じ適切に対応している。

2. 出向社員が他の事業所及び支所への転勤を希望した場合、本人の意思を尊重し転勤の実施を検討されたい

**【回答】**人事運用は業務上の必要性に応じて会社が命ずるものであり、本人の希望にのみ基づいて行うものではない。

以上

**《 若干の議論 》**

1-①②項について

組 合：室温35度ぐらいある中の詰所の中で食事を取っている現状である。改善しないのか。

CMC：どこをどう改善するのか分からない。

組 合：エアコンの適温は一般的には摂氏28度をいわれている。その中で室内が35度ある。

CMC：管理者がキチンと見てる。

組 合：申し入れ後、本社から現状を見た方はいるのか。

CMC：います。特段壊れているところはなかった。

組 合：エアコン設備は基本的にJR（の管理）か。

CMC：そうです。

組 合：JRにお願いしないのか。

CMC：必要があればする。現状が寒いという方もいた。

組 合：エアコンは熱ければ冷やすことが基本。

CMC：管理者もいるので言ってもらえればいい。

組 合：エアコンスイッチの横に設定温度を制限する表示はしてないのか。

CMC：してない。

組 合：誰が触ってもいい状態か。

CMC：人によって暑い寒いがあるので管理者が聞き入れてやってる。確認したのが11月に申し入れを受け取ってからである。

組 合：熱くなった時に実態調査をして熱いと感じたら改善するようにされたい。

CMC：そこは管理者に申し出てほしい。

組 合：冬場になっても現状を適切にして頂きたい。

1-③項について

組 合：安全柵は是非設置して頂きたい。

CMC：JRの場所を借りているので、必要な対策は行っているので現状でお願いしたい。

組 合：転落・触車の可能性はないということか。

CMC：可能性も含めて必要な対策はやってる。

組 合：JRには上申してないのか。

CMC：月に一回、打合せをする場があるので必要があれば話しをする。

組 合：月一回の話しの際には、現場の社員の声は反映するのか。

CMC：管理者が報告する。

組 合：管理者に上申する制度はあるのか。

CMC：制度まではない。

組 合：管理者が気がつかない部分は会議には反映されないのではないのか。

CMC：CMCの会議があるので反映される。

組 合：働いている現場の声を出来るだけ吸い上げて頂きたい。

組 合：洗浄機があると聞くがその機械で出来ないのか。

CMC：JRの物である。我々は業務を委託される立場でありJRで使わないと判断している。

組 合：JRの判断で機械は使わないと。

CMC：使わないということではない。細かいところは手でやる必要がある。

組 合：人の手でやる時に安全な設備の中で作業をさせるべき。

CMC：細かい具体的な虎テープなど行ってる。今後も行っていく。安全柵となると話しが深みにはまる。

組 合：新幹線の職場で、なかった柵が設置された。転落防止のためである。いくら在来線でも安全のためなら設置するべき。そういう考えはないのか。

CMC：必要なものはJRに上申する。現状においては現状で対応されたい。

組 合：安全規則では2メートル以上の高さは設置する様になってる。例え1.5メートルでも安全対策の安全柵の設置、防護策も含めて必要と考えないのか。

CMC：JRの物なんで、総合的判断での回答である。

組 合：自動洗浄装置を使用して細かいところは手作業としての回答であったが、大垣の場合は全てにおいて手作業で外掃をやっているという特殊な職場である。

CMC：契約としてやってる。JRがやって欲しいということで、受託する側である。

組 合：我々も本社や鉄事と協議、交渉をしていく。貴側には働いてる方のヒヤリハットがないのか、管理者を通じてつかんで頂きたい。お互いの認識を一致させていきたい。

CMC：そういったご意見があったということは聞いておく。

1-④項について

組 合：改良済みの具体的説明を聞きたい。

CMC：洗浄台の下に鉄骨を1本入れた。場所によっては横にT字型になるように。

組 合：いつ頃か。私たちが申し入れて以降か。

CMC：そんな急には出来ない。正確なことは控えたい。ここ1～2年の話しではない。

組 合：補強して以降、足場の揺れはないということか。

CMC：危険を感じるような揺れはない。我々もやっていた。

CMC：車両事業部としてこの洗浄台が揺れて不安だと私は感じたことはない。

組 合：冬場になると雪が積もる。雪で滑るのではないのか。

CMC：除雪を行う。

組 合：作業台の一番狭い箇所の広さはどれぐらいか。

CMC：一番狭いところでは作業はしない。

#### 1－⑤項について

組 合：過去に怪我をされてると聞いている。

CMC：回答どうりである。

組 合：仮に傷害事故が発生していてそれを隠されたということになれば労災隠しという重大な事になる。

組 合：外掃作業員以外ではないのか。

CMC：聞いた限りでは1～2件発生した。洗浄台の広さが怪我の原因ではない。

組 合：そういった別の案件ではあるのか。それは労災になったのか。

CMC：なるかどうかは労基署が決める話。当然、必要な報告はしている。決めるのはむこうで、申告は社員が行ってる。

組 合：労災になるならならぬに関わらず、原因や対策はその都度行ってるのか。

CMC：行ってる。

組 合：社員への教育やルールを守るべきところはあると思うが、社員が気をつけることだけでは事故、怪我は防げない。設備、環境がどうなってるのか、そこを私たちは知りたい。

CMC：努力してる。

組 合：転落事故などの傷害事故が発生しないような万全な対策をお願いしたい。今後も、問題が発生したらこういった会議を開催したい。

#### 1－⑥項について

組 合：具体的な対策内容を聞きたい。

CMC：作業場から50メートルぐらいの場所に一時的な詰所があり、冷房、冷蔵庫を用意している。クーラーも効いてる。手待ちに詰所に行くのが面倒だという声があり、一時的な待機所を設けた。今年からテントを設けた。冷蔵庫があり、水も使い放題、ミスト扇風機を導入してる。グッズでは塩飴、刺激スプレー、遮熱ヘルメットを今年導入した。

組 合：外での作業は過酷なので熱中症対策は出来るだけ社員の声を聞き入れて今後も対策をお願いしたい。

CMC：現場のほうでもいろいろ努力している。

#### 3－①項について

組 合：手配はしてるが手配待ちか。

CMC：JRのほうで対応待ちである。

組 合：事業所に限らず場所がない状態。健康診断で聴力検査をしても騒音で聞きづらい。

組 合：これも厳密に言えば安全衛生規則に関係する事案である。問題があればJRに上申して頂きたい。

CMC：必要があれば行う。

解明要求について

組 合：転勤の人事権はどちら（J RかCMCか）にあるのか。事業所が変わる問題では。

CMC：基本的にはうちがある。必要によってJ Rと相談しながら行う。

組 合：権限はCMCがあるのか。

CMC：（事業間の移動は）そうです。

組 合：通勤の問題で希望する方もいる。

組 合：出向者から上司に面談を希望して転勤を希望した場合はJ Rに相談するのか。

CMC：必要に応じて。もちろん希望だけではない。受供によって。

組 合：頻繁に出し入れが多い。

以上

会議の終わりに、CMCではこれまで多くの仲間、先輩が出向先で働く事になっていきます。今後も出向者が増える現状もあるので出向先の職場で問題が発生すれば同じような議論の場を設けて開催し、働きやすい職場に改善して頂くことを要請して終了しました。